

# 食料環境経済学科 履修モデル

コース		民間企業等	公務員・団体等	教員	進学
開講区分	概要	農業法人、食品加工業、小売業、流通業、外食などの分野に従事することを希望する学生、または、企業の環境対応に携わりたいことを希望する学生を対象。	国家公務員および地方公務員、JA、NPOにおいて農業振興、地域活性化、環境保全、食育に携わりたいことを希望する学生を対象。	農業・公民・地歴教員となり農業教育および地域の人材の育成を職業として希望する学生を対象。	大学院進学を希望する学生を対象。
総合教育科目	語学科目	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) ビジネス英語 中国語(一) 中国語(二) など	英語リーディング(一) 英語リーディング(二) TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) など	英語リーディング(一) 英語リーディング(二) など TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) など	英語リーディング(一) 英語リーディング(二) TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) など
学部専門共通科目	就職準備科目 専門共通科目	ビジネスマナー など	ビジネスマナー など	キャリアデザイン など 経済経営のための数学 など	キャリアデザイン など 経済経営のための数学 など
学科基礎科目	学際領域科目 人間関係科目 社会関係科目	簿記・会計論 など 海外農業事情論 など 環境倫理 日本史 農と科学の歴史 など 法学入門 地理学 など	食農教育論 など 環境倫理 日本史 など 法学入門 地理学 日本国憲法 など	食農教育論 など 科学と哲学 農と科学の歴史 環境倫理 など 日本国憲法 法学入門 地理学 など	食農教育論 など 科学と哲学 農と科学の歴史 環境倫理 など 法学入門 地理学 など
学科専門科目	自然関係科目 学科専門基礎科目 学科学科専門コア科目	数学 社会調査 商法 など 食料政策論 農産物市場論 食品マーケティング論 食品産業論 環境会計論 農業貿易論 食料経済学 環境経済学 食料環境経済学特別講義 グローバル経済論 資源経済学	数学 公共経済学 社会経済学 行政学 行政法 など 食料政策論 農産物市場論 環境政策論 環境社会学 環境経済評価 地域計画論 農村政策論 農業貿易論 食料環境経済学特別講義 環境経済学	数学 公共経済学 社会経済学 社会調査 食料政策論 農産物市場論 食品産業論 環境政策論 環境社会学 環境経済評価 地域計画論 農村社会学 農村政策論 農業貿易論 比較経済論 など	食料政策論 農産物市場論 食品産業論 環境政策論 環境社会学 環境経済評価 地域計画論 農村社会学 農村政策論 農業貿易論 比較経済論 など
		経済地理学 食生活史 外食産業論 食育と食生活論 農業経済学 食品関連技術 食品安全リスク論 新工ネルギー論 農業・食品関係法 環境法 企業と会計	農業経営学 農業政策論 農業団体と協同組合 食育と食生活論 農村金融論 食品安全リスク論 新工ネルギー論 食品関係法 環境法 企業と会計	食料経済学 環境経済学 食料環境経済学特別講義 農村経済論 農業経営学 経済地理学 農業史 金融論 農業経済学 比較経済論 など	食料経済学 環境経済学 食料環境経済学特別講義 農村経済論 農業経営学 経済地理学 農業史 金融論 農業経済学 比較経済論 など

注1) 上記の履修モデルには、総合教育科目における導入科目、課題別科目、スポーツ関係科目、演習科目、リメデイアル教育科目は含まれていません。

注2) 上記の履修モデルは、コース選択が考慮されていません。選択したコース必修は別途履修する必要があります。

注3) 卒業要件単位数を満たすには、上記の履修モデル以外にも必修・選択科目を履修する必要があります。

注4) 教員については、所定の教職科目を履修する必要があります。